学校番号	３０４

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅠ	2	第１学年	Hyper Listening Elementary

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語の語法や文法を学習しながら、それを実際のコミュニケーションに使うことによってマスターすることを目指します。また、スピーチなどの発表を通じて、自分の意見を論理的に述べる能力も養います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	◆情報や考えの概要をとらえることができる。 ◆情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ◆事実と意見を区別して聴くことができる。 ◆リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聴くことができる。	◆情報や考えの概要を捉える事ができる。 ◆情報や考えの要点や詳細をとらえることができる。 ◆事実と意見を区別して聴くことができる。 ◆聴き手に伝わるように音読することができる。 ◆内容の要点を示す語句やつながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。	◆知識や経験に基づき、情報や考えについて、話しあったり意見の交換をしたりすることができる。 ◆相手の話す内容に応じて返答や相槌ができる。 ◆相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。	◆事実と意見を区別して話すことができる。 ◆与えられた話題について即興で話すことができる。 ◆リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら話すことができる。	◆知識や経験に基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ◆内容の要点を示す語句やつながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 ◆事実と意見を区別して書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともにこれらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実践のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な問題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する絵理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Listening Lesson 1~4	聞くこと	a: 各レッスンの表現の形・意味・用法を理解している。学んだ知識を用いて，各レッスンの表現を適切に聞き取っている。 b: 場面や状況を理解し相手の考えや気持ちなどを聞き取っている。 c: 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の考えや気持ちなどを聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 英語での指示や質問を理解できる。 短いパッセージを理解できる。 b: 英語の質問に適切に答え課題を英語での指示通りに完成できる。 短いパッセージについて理解したことを英語で発表できる。 c: 課題を英語での指示どおりに完成し、パッセージの内容を理解する努力をしている。	授業中の取組 プレゼン原稿
		話すこと （発表）	a:自己紹介、Show&Tell が出来る。教室英語を理解できる。 b: 教室英語を適切に使える。身近なトピックについて詳細に話す。 c: 教室英語を理解し、身近なトピックについて詳細に話そうと努力している。	プレゼンテーション（個人）
		書くこと	a: 自己紹介文が書ける。興味を持ったことについて紹介する冊子(Journal Writing)を作ることができる。読んだ、見たメディアについて紹介やコメントが書ける。 b: 自己紹介や Journal の内容についての質問に対して適切に答えを書くことができる。授業で学んだ表現を十分に用いて詳細にメディアの紹介やコメントが書ける。 c: 十分な語数で自分およびメディアについて書くことができる	ライティング課題
	中間考査			
	Listening Lesson 5~8	聞くこと	a: 各レッスンの表現の形・意味・用法を理解している。学んだ知識を用いて，各レッスンの表現を適切に聞き取っている。 b: 場面や状況を理解し相手の考えや気持ちなどを聞き取っている。 c: 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の考えや気持ちなどを聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 英語での指示や質問を理解できる。 短いパッセージを理解できる。 b: 英語の質問に適切に答え課題を英語での指示通り完成できる。 短いパッセージについて理解したことを英語で発表できる。 c: 課題を英語での指示どおりに完成し、パッセージの内容を理解する努力をしている。	授業中の取組 プレゼン原稿
		話すこと （発表）	a:自己紹介、Show&Tell が出来る。教室英語を理解できる。 b: 教室英語を適切に使え、身近なトピックについて詳細に話す。 c: 教室英語を理解し、身近なトピックについて詳細に話そうと努力している。	プレゼンテーション（個人）
		書くこと	a: 自己紹介文が書ける。興味を持ったことについて紹介する冊子(Journal Writing)を作ることができる。読んだ、見たメディアについて紹介やコメントが書ける。	ライティング課題

			b: 自己紹介や Journal の内容についての質問に対して適切に答えることができる。授業で学んだ表現を十分に用いて詳細にメディアの紹介やコメントが書ける。 c: 十分な語数で自分およびメディアについての内容を書くことができる	
	期末考査			
2 学期	Listening Lesson 9~12	聞くこと	a: 各レッスンの表現の形・意味・用法を理解している。学んだ知識を用いて，各レッスンの表現を適切に聞き取っている。 b: 場面や状況を理解し相手の考えや気持ちなどを聞き取っている。 c: 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の考えや気持ちなどを聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 英語での指示や質問を理解できる。 短いパッセージを理解できる。 b: 英語の質問に適切に答え課題を英語での指示通り完成できる。 短いパッセージについて理解したことを英語で発表でき、感情や強弱に配慮しながら音読することができる。 c: 課題を英語での指示どおりに完成し、パッセージの内容を理解する努力をしている。	音読テスト プレゼン原稿 授業中の取組
		話すこと （発表）	a: 日本の都市について発表することができる。 b: 日本の都市について関連のある語句を用い、効果的に話すことができる。 c: 教室英語を理解し、トピックについて詳細に話そうと努力している。	プレゼンテーション（グループ）
		書くこと	a: 興味を持ったことについて紹介する冊子(Journal Writing)を作ることができる。読んだ、見たメディアについて紹介やコメントが書ける。 b: Journal の内容についての質問に対して適切に答えることができる。多角的・論理的に与えられたテーマや素材を使って書くことができる。 c: 十分な語数で自分およびメディアについての内容を書くことができる	ライティング課題
	中間考査			
	Listening Lesson 13~16	聞くこと	a: 各レッスンの表現の形・意味・用法を理解している。学んだ知識を用いて，各レッスンの表現を適切に聞き取っている。 b: 場面や状況を理解し、相手の考えや気持ちなどを聞き取っている。 c: 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の考えや気持ちなどを聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: プレゼンモデルの原稿を読んで理解できる。 b: 英語の質問に適切に答え、課題を英語での指示どおりに完成できる。 短いパッセージについて理解したことを英語で発表でき、感情や強弱に配慮しながら音読することができる。 c: 課題を英語での指示どおりに完成し、他の生徒と協力しながら、パッセージの内容を理解する努力をしている。	プレゼン原稿 授業中の取組

		話すこと （発表）	a: 想像上の島や友人について発表することができる。 また、日本の都市について発表することができる。 b: 想像上の内容について、創造力を駆使して話すことができる。日本の都市について関連のある語句を用い、効果的に話すことができる。 c: 教室英語を理解し、トピックについて詳細に話そうと努力している。	プレゼンテーション（個人およびグループ）
		書くこと	a: Journal Writing ができる。読んだ、見たメディアについて紹介やコメントが書ける。 b: Journal の内容についての質問に対して適切に答えることができる。多角的・論理的に与えられたテーマや素材を使って書くことができる。 c: 十分な語数で書くことができる	ライティング課題
	期末考査			
3 学期	Listening Lesson 17~20	聞くこと	a: 各レッスンの表現の形・意味・用法を理解している。学んだ知識を用いて，各レッスンの表現を適切に聞き取っている。 b: 場面や状況を理解し相手の考えや気持ちなどを聞き取っている。 c: 自身の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，繰り返し活動に取り組もうとしている。また，相手の考えや気持ちなどを聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: パッセージを理解し、教員の前で音読できる。 b: follow up questions の会話中の効果的な使い方についてのパッセージを読んで理解できる c: 課題を英語での指示どおりに完成し、他の生徒と協力しながら、パッセージの内容を理解する努力をしている。	音読テスト 授業中の取組
		話すこと （やり取り）	a: 英検準２級面接にあるような様々な行動や状況を説明できる。 follow up questions を会話の中に使う効果について理解し、使用できる。 b:様々な行動や状況を説明するための適切な文法と語彙を使用できる。 follow up questions を会話の中で効果的に使い、発表ができる。 c: ジェスチャー等も用いて積極的に質問に対応できる。 follow up questions を会話の中で積極的に使おうとしている。	インタビュー ディスカッション
		書くこと	a: 友人にメッセージを書ける。英検準２級のライティング問題に答えられる。 b: 手紙やメールなどいくつかの異なる手法を用いて自分自身を表現しつつ友人へのメッセージを書くことができる。 c: 十分な語数で書くことができる。	ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度